

にじいろフレンズ

上越市立谷浜小学校 5・6年生

令和6年10月



HPで活動の様子を
紹介しています。



宝田小学校との交流会

9月8日(金)、宝田小学校へ行き、陸上練習をしてきました。はじめは、校舎の新しさとグラウンドの広さに驚いていました。

陸上練習が始まると、ウォームアップの仕方の手本を見せたり、宝田小の人たちを応援したりしていました。宝田小の人は、初めて来た私たちが校舎内で困らないように気配りをしてくれたり、道具の用意や片づけをしてくれたりしました。休み時間は、一緒にバレーボールやドッチボールをしていました。後半は、宝田小の6年生のみでしたが、声を掛け合う様子も見られました。5年生は他の学習をしていましたが、帰りにベランダから手を振ってくれました。

学校に戻ってくると、「宝田小に行きたい」「いっぱい人がいてよかった」「楽しかった」と盛り上がっていました。そして、お礼の手紙を書くときには、集中して丁寧に書いていました。活動が充実していたことを感じました。



絵画教室

9月20日(金)、26日(木)は、長浜在住の画家の方を講師にお招きし、絵画教室を行いました。事前に講師の先生の個展のチラシを見て、「絵なの?」「写真みたい」「すごい!」と言っていた子供たちは、絵画教室をとっても楽しみにしていました。

当日お話を聞くと、講師の先生は、谷浜小学校の第1回卒業生で、できたばかりの校舎の音楽室で卒業式をしたそうです。(まだ体育館が出来上がっていなかったそうです)子どもたちにとっては大先輩です。



1日目は、絵を描く基本を教えてくださいました。デッサンするには観察がとても大切だということで、鉛筆を持った手元を見ずに自分の手を観察しながら描きました。初めての経験なのでみんな慎重に描いていました。次にキリンを思い出しながら描きました。「角あったけ?」「もようあったよね」「足何本?」などつぶやきながら描いていました。講師の先生から「本当のキリンは、お尻のほうが低く下がっているけれど、観察しないと分からない」と観察の大切さを教えてくださいました。それから、構図の決め方や線遠近法などを教えてくださいました後、iPadを手に

描きたいところの写真を撮りに行きました。プロの写真家のようにアングルを考え撮っている人もいました。撮った写真の中から1枚選び、鉛筆で下絵を描きました。

2日目は、3原色と白を使った色の塗り方や、遠近法での奥行きの出し方などを教えてくださいました。講師の先生が実際に絵を描く様子を見せてくださり、みんな興味津々で見っていました。

今年は、講師をお招きして絵画指導を行ったため、子どもたちの意欲も高く、よい作品が出来上がりました。「指導してもらって、陰茎や遠近法を意識しています」「絵に興味が出ました」「こんな難しい景色を私が上手に描けると知れてうれしかったです」「一番いい絵が描けました」「もっと絵について教えてください」と感想を書いていました。



子供たちの力作は、文化祭でご鑑賞ください。